

簡単操作ガイド

ファクスカバーシートエディタを使ってオリジナルのカバーシートを作成してみよう

- 対象機種 : Color imageRUNNER シリーズ
- iR C6870/C6870N/C5870/C5870N
 - iR C6800/C6800N/C5800/C5800N
 - iR C3220/C3220N/C2620/C2620N
 - iR C3200/C3200N
 - iR C3170/C3170F/C2570/C2570F
 - iR C3100/C3100N/C3100F/C3100i

- 対象OS : Microsoft Windows 95/98/Me 日本語版
Microsoft Windows NT Workstation Version 4.0 日本語版
Microsoft Windows NT Server Version 4.0 日本語版
Microsoft Windows 2000 Professional 日本語版
Microsoft Windows 2000 Server 日本語版
Microsoft Windows XP Home Edition 日本語版
Microsoft Windows XP Professional Edition 日本語版

概要

ファクスドライバには予め 3 種類のカバーシートが登録されていますが、カバーシートエディタを利用することで、オリジナルのカバーシートを作成することができます。

ファクスカバーシートエディタのインストール・作成・登録するための操作方法をご案内します。

目次

■ 必要なシステム環境	3
■ Cover Sheet Editorのインストール手順	4
■ オリジナルのカバーシートを作成する	8
■ カバーシートをテンプレートとして登録する	11

(全 13 ページ)

■ 必要なシステム環境

Cover Sheet Editor を利用するには、次のシステム環境が必要です。

【 Cover Sheet Editor 】

Cover Sheet Editor は、以下のシステム環境でご利用いただけます。

● OS

- ・Microsoft Windows 95/98/Me 日本語版
- ・Microsoft Windows NT Server/Workstation 4.0 日本語版
- ・Microsoft Windows 2000 Server/Professional 日本語版
- ・Microsoft Windows XP Professional/Home Edition 日本語版

● コンピュータ

- ・上記 OS が動作するコンピュータ

● メモリ

- ・上記 OS が動作するために必要なメモリ

■ 注意／制限事項

- ・Windows 英語版では使用できません。
- ・Windows 95 をお使いの場合は、Windows 95 OSR2 以上をお使いください。
- ・Windows NT4.0/2000/XP をお使いの場合は、インストールする前に Administrators のメンバーとして Windows にログオンしてください。
- ・Windows NT4.0 をお使いの場合は、Service Pack 6a 以降が必要です。

■ Cover Sheet Editor のインストール手順

Cover Sheet Editor をインストールする際には、次の手順で行います。

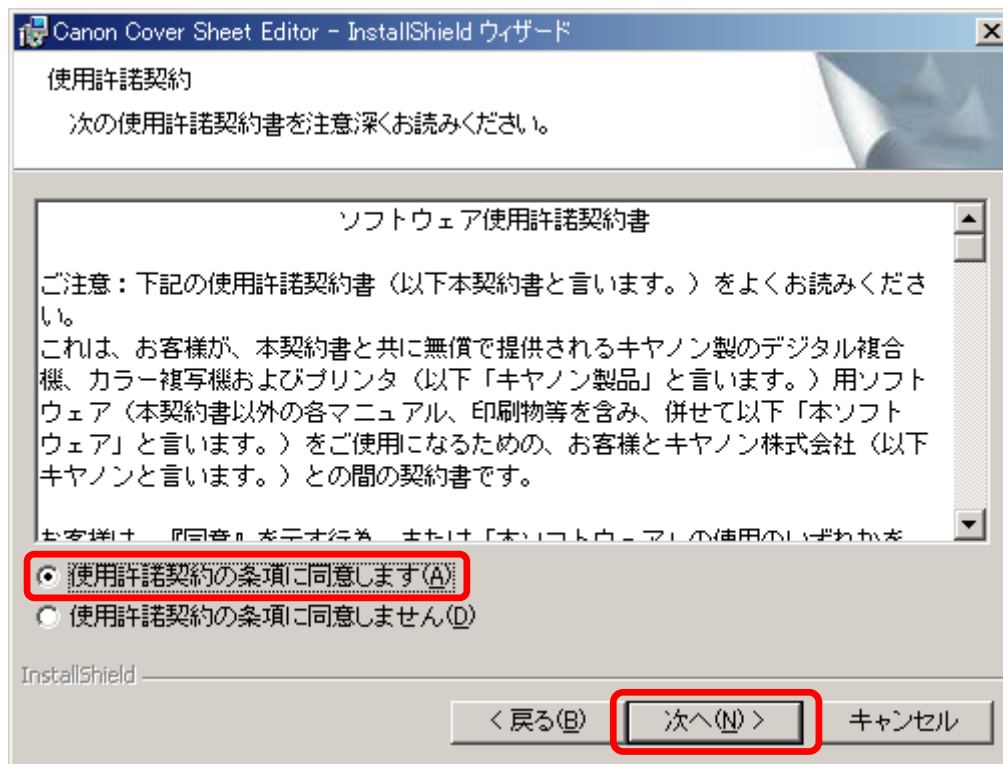
1 Setup プログラムをダブルクリックして、インストーラを起動します。

- ファクストライバ CD-ROM をご利用の場合は、CD-ROM 内の【FAX¥Cse】フォルダにある【Setup.exe】をダブルクリックします。
- ダウンロードサービスをご利用の場合は、ダウンロード後解凍して作成された【CSE】フォルダにある【Setup.exe】をダブルクリックします。

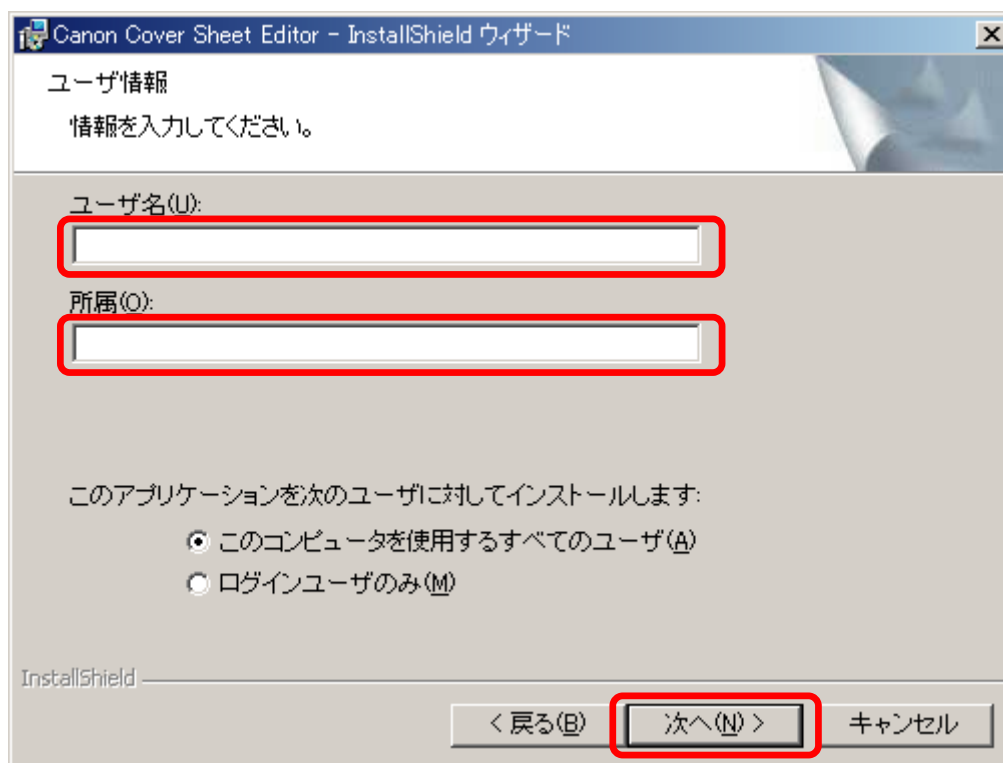
セットアップウィザード画面が起動し、「Canon Cover Sheet Editor 用の InstallShield ウィザードへようこそ」の画面が表示されます。【次へ】をクリックします。



- 2 使用許諾契約書が画面に表示されますので、内容をご確認ください。
よろしければ、【使用許諾契約の条項に同意します】を選択したあと、【次へ】をクリックします。

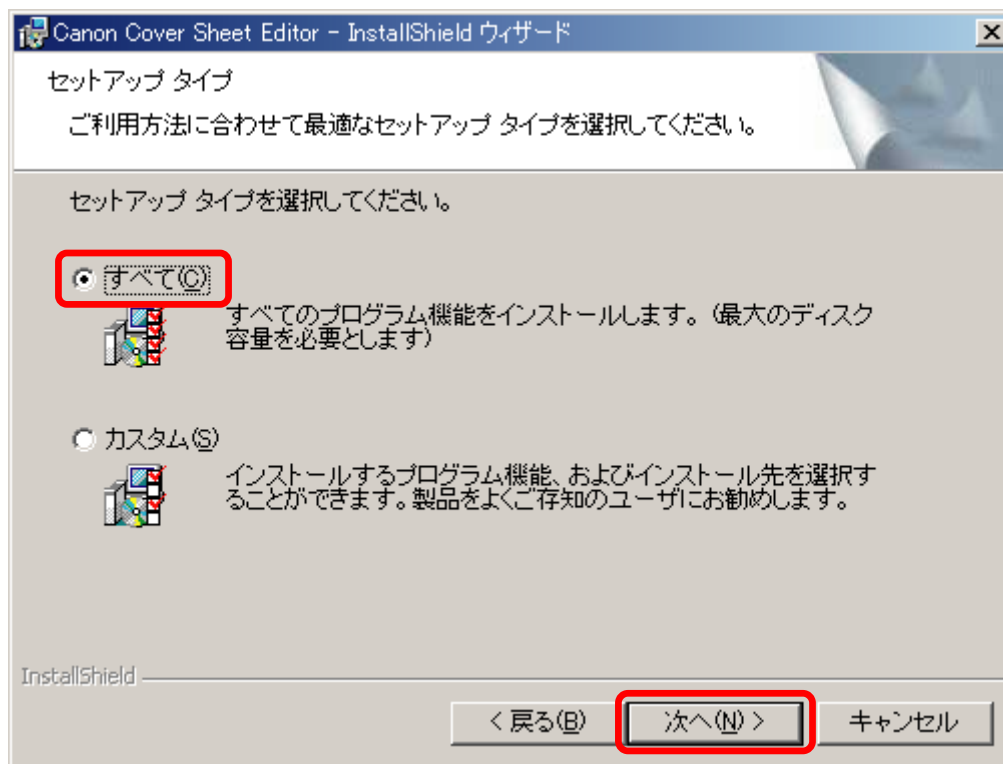


- 3 ユーザ情報画面で、【ユーザ名】に使用者の名称、【所属】に所属名称を入力したあと、インストールするユーザを選択します。

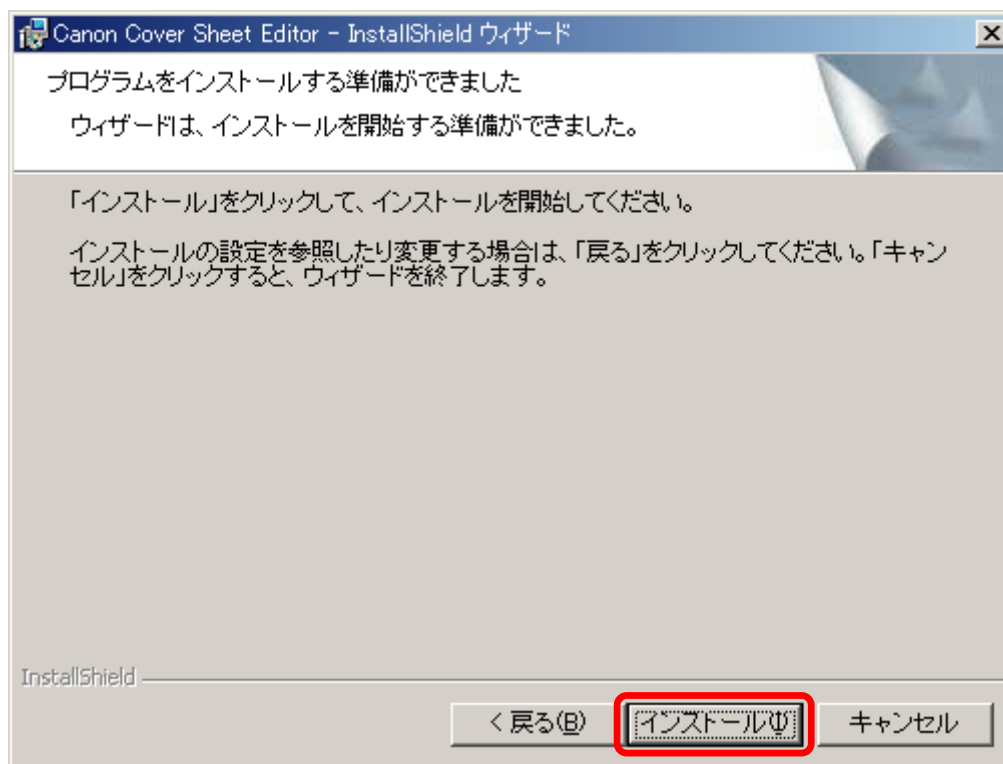


4 セットアップタイプ画面が表示されますので、【すべて】を選択したあと、【次へ】をクリックします。

- 【カスタム】を選択すると、インストール先のフォルダを指定できます。

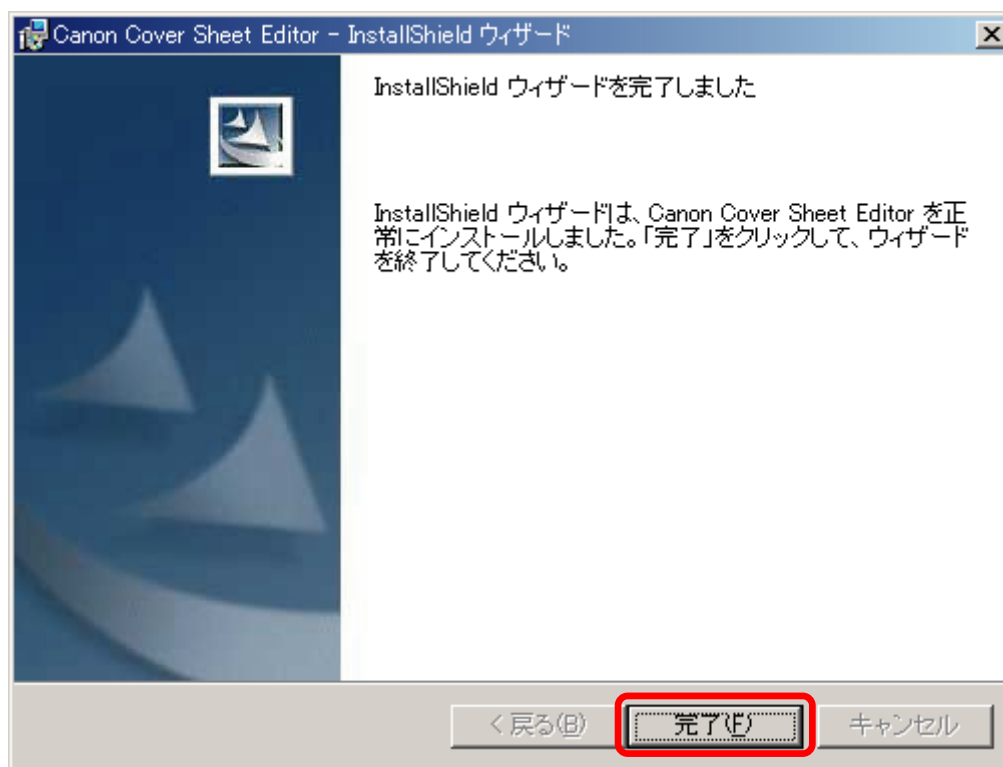


5 【インストール】をクリックします。



インストールが開始されます。

6 インストールが終了すると以下の画面が表示されますので、【完了】をクリックします。

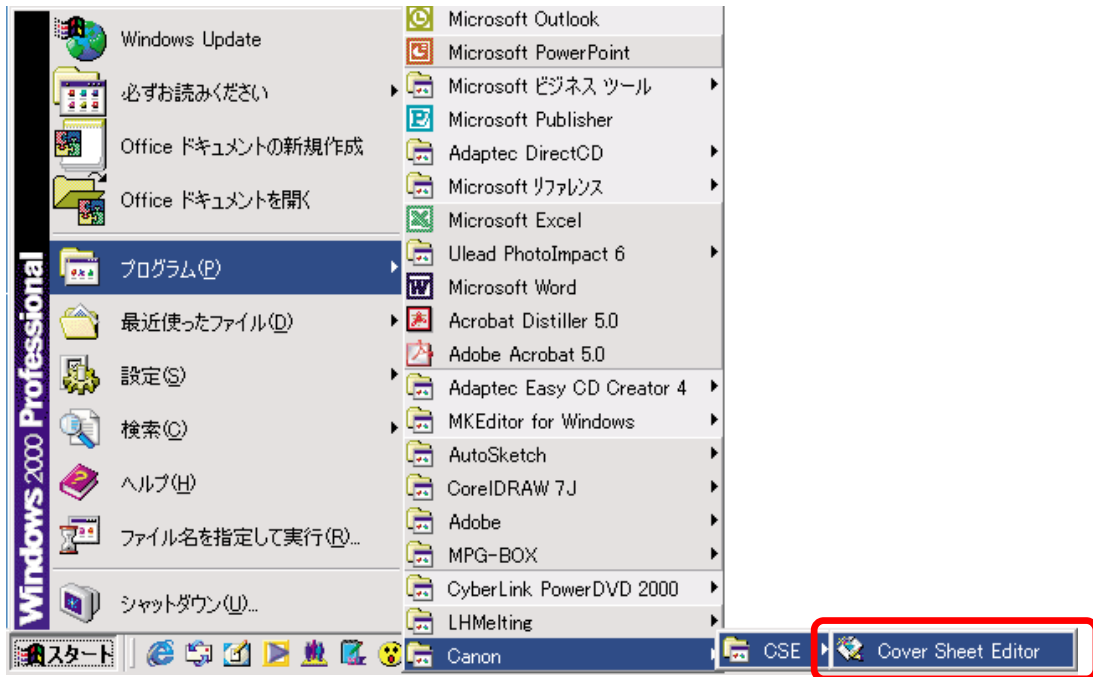


以上で Cover Sheet Editor のインストールは終了です。

■オリジナルのカバーシートを作成する

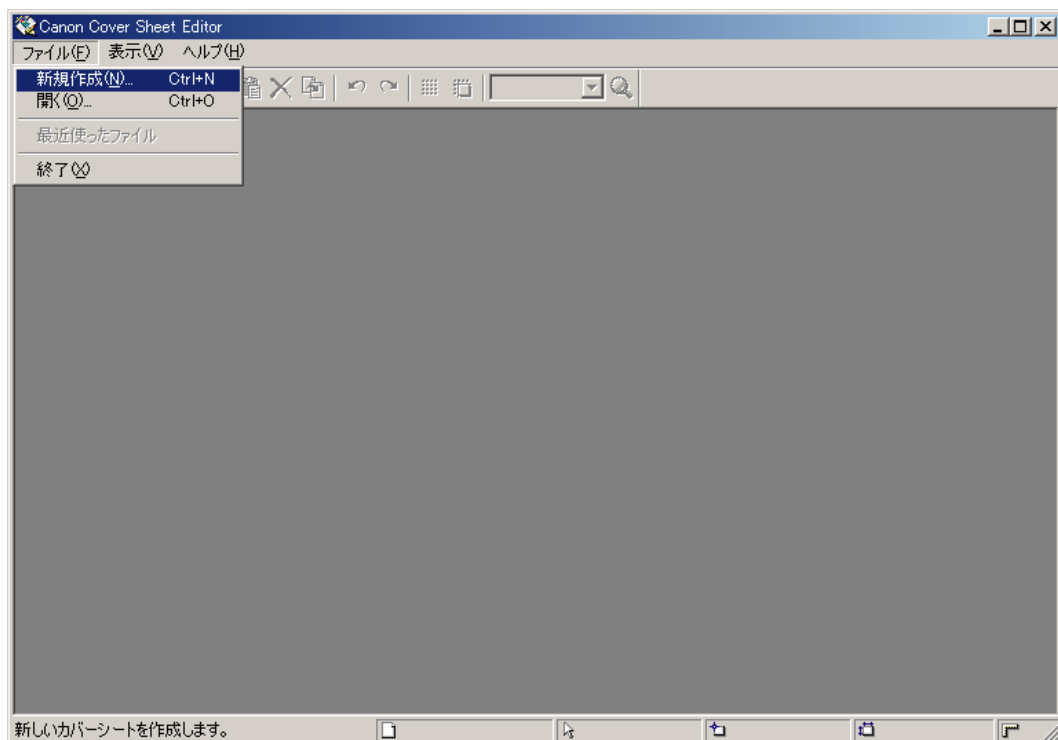
Cover Sheet Editor で、オリジナルのカバーシートを作成することができます。

- 1 【スタート】メニューから、【プログラム】-【Canon】-【CSE】-【Cover Sheet Editor】を選択します。

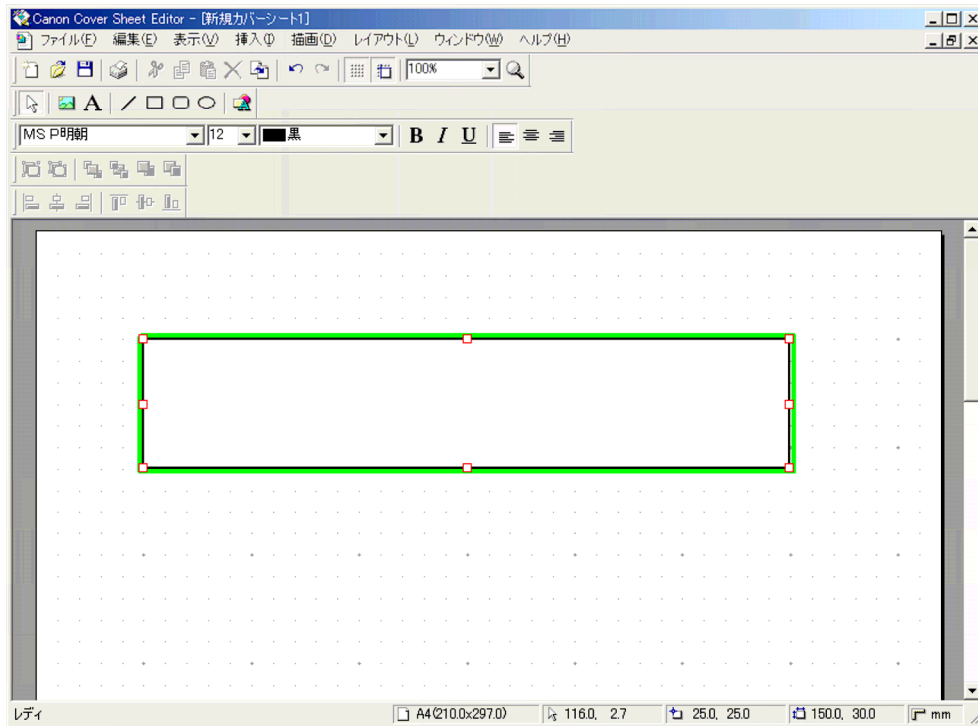


- 2 Cover Sheet Editor でカバーシートを作成します。

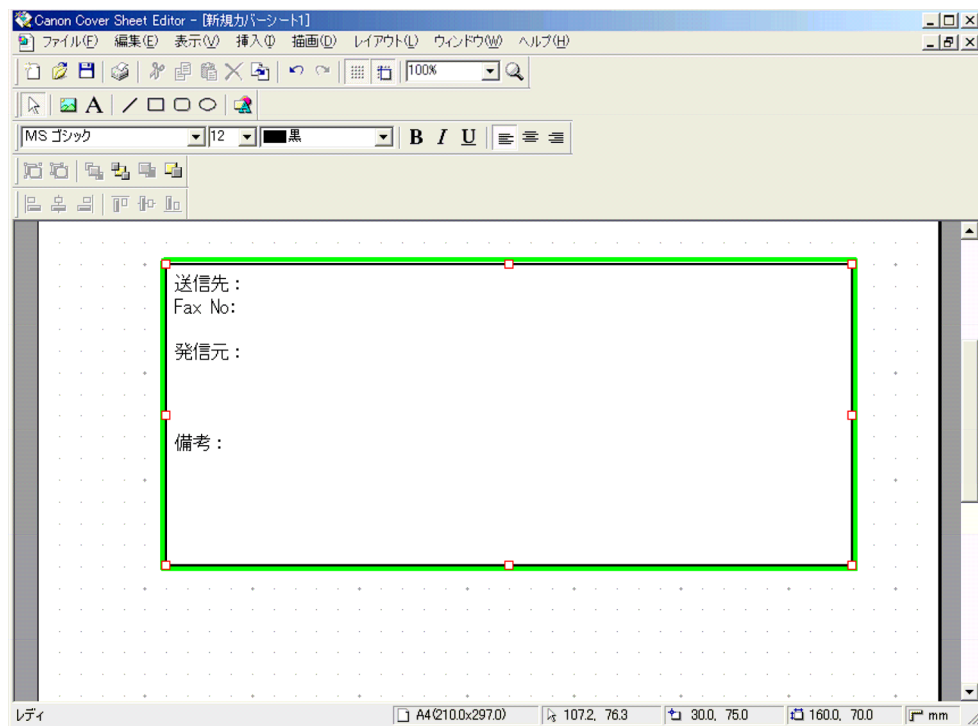
- 【新規作成】ボタンをクリックします。または、ファイルメニューから【新規作成】を選択します。
【用紙サイズ】ダイアログボックスが表示されます。
- カバーシートのサイズを選択し、【OK】ボタンをクリックします。



3 【挿入】メニューから【テキストボックス】を選択して、下部のページ編集部分で範囲を指定します。

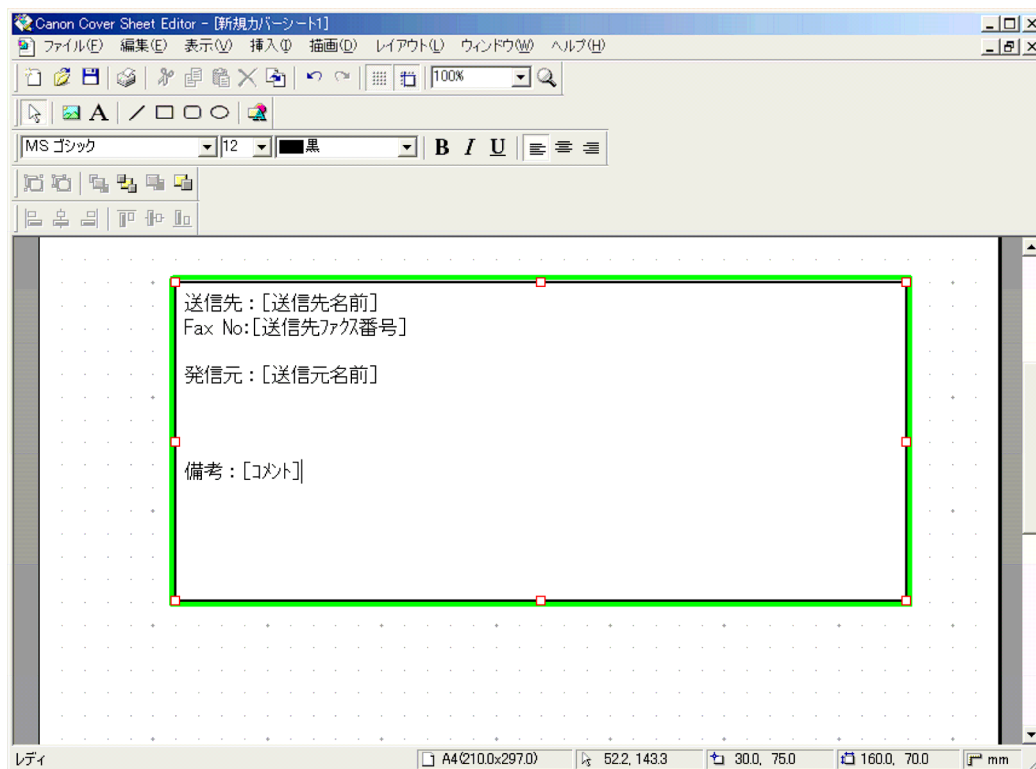


4 表示されたテキストボックスでタイトルや宛名欄を作成します。



5 【挿入】メニューから、【送信元の情報】【相手先の情報】【送信枚数】等のフィールドを設定します。

- 「フィールド」とは、ファクス送信時に実際の文字列に置き換えられるオブジェクトです。
カバーシート上に送信者名や送信先名などのフィールドを設定しておくこと、ファクス送信時にファクスドライバで指定した実際の送信者名や送信先名などに自動的に置き換えられ、カバーシートとして送信されます。
フィールドを設定しておくこと、相手先ごとに送信者名やファクス番号などをカバーシート上に入力しなくて済むので大変便利です。



6 【ファイル】メニューから【名前を付けて保存】を選択したあと、【ファイル名】に任意のファイル名を入力し、保存場所を指定して保存します。

- ファイル拡張子は自動的に「.cse」になります。

Cover Sheet Editor の使用方法については、ヘルプも併せてご参照ください。
Cover Sheet Editor のヘルプは、[ヘルプ]メニューの[トピックの検索]を選択すると、表示されます。

■カバーシートをテンプレートとして登録する

作成したカバーシートをファクスドライバに登録します。

1 ファクスドライバの画面を表示します。

●【プリンタ】ダイアログボックスからの表示方法

【スタート】メニューから【設定】-【プリンタ】を選択して、【プリンタ】ダイアログボックスを表示したあと、【ファイル】-【プロパティ】メニュー（Windows NT 4.0 の場合は、【プロパティ】、または【ドキュメントの既定値】、Windows 2000/XP/Server2003 の場合は、【プロパティ】、または【印刷設定】）を選択します。

・ Windows XP Professional/Server 2003 の場合は、【スタート】-【プリンタと FAX】、Windows XP Home Edition の場合は、【スタート】-【コントロールパネル】-【プリンタとハードウェア】-【プリンタと FAX】を選択してください。

・ Windows NT 4.0 の場合は、【ドキュメントの既定値】を選択すると【アドレス帳の編集】、【カバーシートの登録】、【特別】ページが表示されます。【プロパティ】を選択すると【デバイスの設定】ページが表示されます。【印刷設定】選択時のみ、それぞれ表示されます。

・ Windows 2000/XP Home Edition の場合は、【印刷設定】を選択すると【アドレス帳の編集】、【カバーシートの登録】、【特別】ページが表示されます。【プロパティ】を選択すると【デバイスの設定】ページが表示されます。

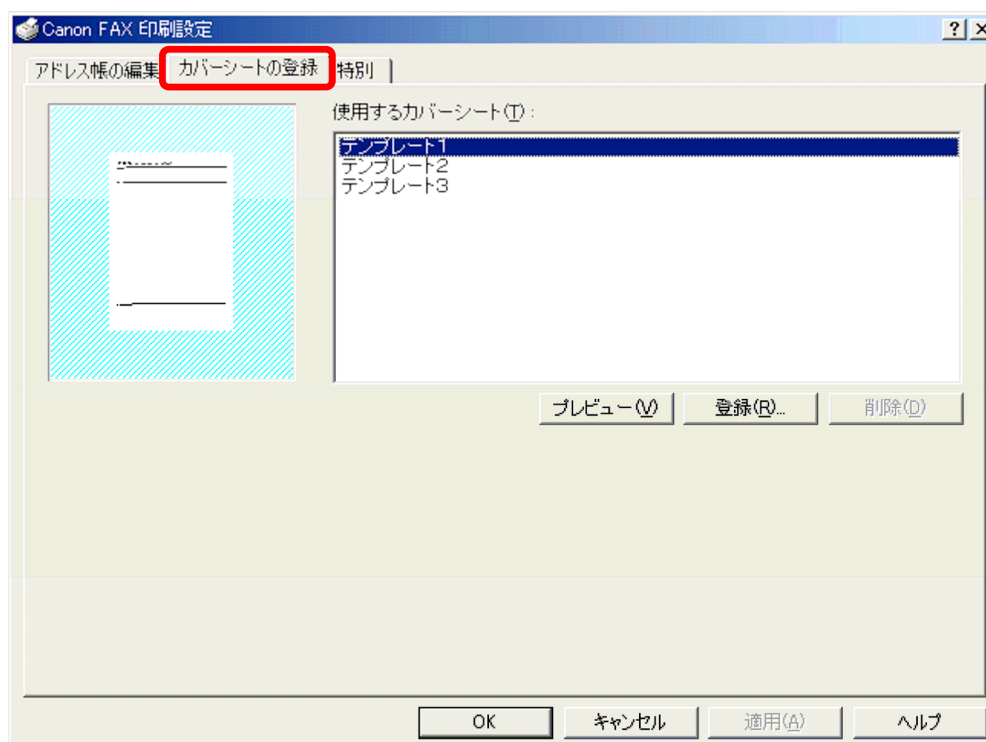
●アプリケーションソフトウェアの【印刷】ダイアログボックスでの表示方法

アプリケーションソフトウェアの【印刷】メニューを選択後に表示される【印刷】ダイアログボックスで、【プロパティ】をクリックします。

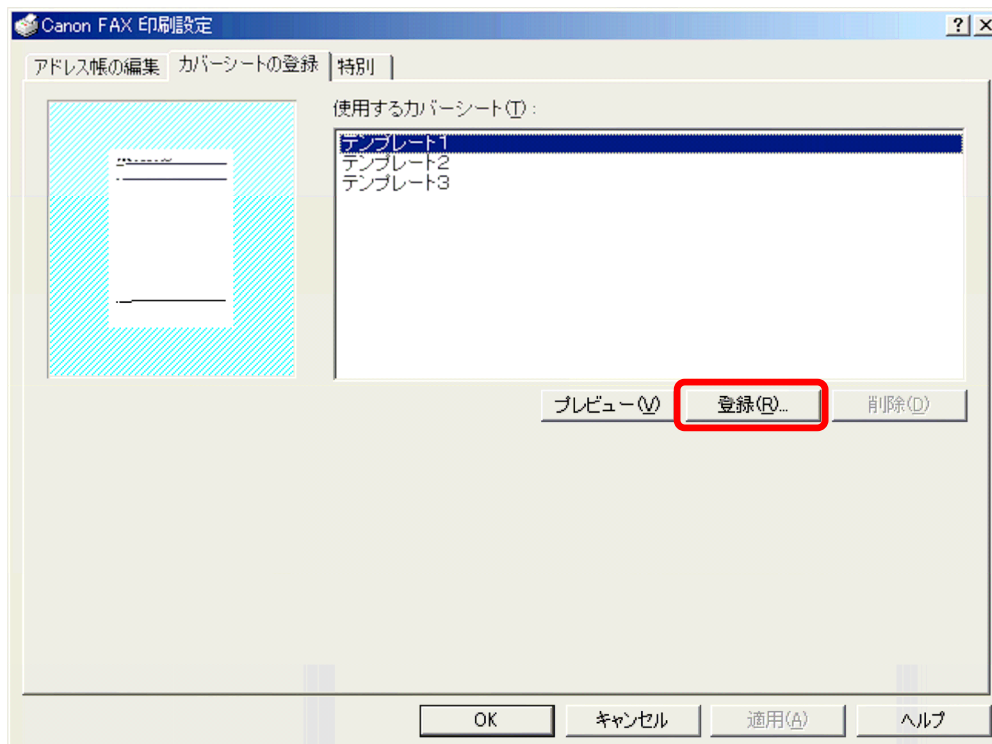
・アプリケーションソフトウェアによって設定方法は異なります。詳しくは、各アプリケーションソフトウェアに付属の取扱説明書を参照してください。

2 プロパティダイアログボックスの【カバーシートの登録】ページを表示します。

- カバーシートは、予め登録されているテンプレート3種を除いて、30件まで登録が可能です。

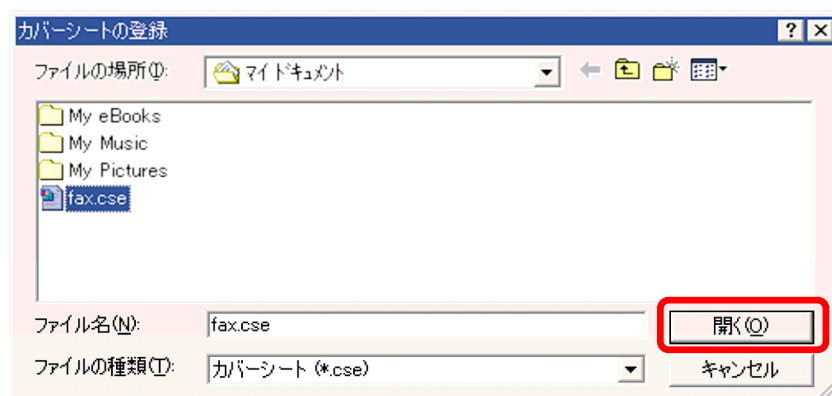


3 【登録】をクリックします。



【カバーシートの登録】ダイアログボックスが表示されます。

4 【カバーシートの登録】ダイアログボックスで、作成したカバーシート(*.cse)を選択したあと、【開く】をクリックします。



以上でオリジナルのカバーシートがファクスドライブに登録されました。

簡単操作ガイド

ファクスカバーシートエディタを使ってオリジナルのカバーシートを作成してみよう

履歴 : 2006 年 5 月 初版
制作 : キヤノンカスタマーサポート株式会社
著作 : キヤノンマーケティングジャパン株式会社
TEL 050-555-90051

「キヤノン」「Canon」、その他本文中の社名や商品名は一般に各社の登録商標または商標です。Microsoft、Windows は、米国マイクロソフト社の米国及び、その他の国における登録商標です。製品の改良のため予告なく変更される場合がありますのでご了承ください。

記載の内容は 2006 年 5 月現在のものです。

本簡単操作ガイドのすべてあるいは一部を、キヤノンマーケティングジャパン株式会社の許可なく無断で複写、複製、転記することを禁止します。